



2024年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月14日

上場会社名 株式会社CAC Holdings 上場取引所 東
コード番号 4725 URL <https://www.cac-holdings.com/>
代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西森良太
問合せ先責任者(役職名) コーポレート・コミュニケーショングループ長 (氏名) 酒井伊織 (TEL) 03(6667)8070
四半期報告書提出予定日 2024年5月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 (当社ホームページに掲載)
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第1四半期の連結業績(2024年1月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		調整後EBITDA※		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	12,855	3.3	1,144	1.5	938	2.0	874	23.4	509	9.9
2023年12月期第1四半期	12,441	7.2	1,127	△14.4	920	△13.6	708	△21.9	463	△23.5

(注) 包括利益 2024年12月期第1四半期 1,892百万円(-%) 2023年12月期第1四半期 155百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2024年12月期第1四半期	円 銭 29.91	円 銭 —
2023年12月期第1四半期	27.28	—

※調整後EBITDA=営業利益+減価償却費+のれん償却費+株式報酬費用

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2024年12月期第1四半期	百万円 51,648	百万円 33,380	% 63.9
2023年12月期	48,532	32,346	65.8

(参考) 自己資本 2024年12月期第1四半期 33,020百万円 2023年12月期 31,939百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年12月期	円 銭 —	円 銭 40.00	円 銭 —	円 銭 40.00	円 銭 80.00
2024年12月期	—	—	—	—	—
2024年12月期(予想)	—	40.00	—	40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日~2024年12月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		調整後EBITDA	
	百万円	%	百万円	%
通期	51,500	1.9	4,500	8.6

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社グループは重要な経営指標の一つとして、事業から創出するキャッシュの実力を示す「調整後EBITDA」を採択しており、連結業績予想値を「売上高」と「調整後EBITDA」で開示しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 - 社(社名) - 、除外 - 社(社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年12月期1Q	20,541,400株	2023年12月期	20,541,400株
② 期末自己株式数	2024年12月期1Q	3,495,738株	2023年12月期	3,495,738株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年12月期1Q	17,045,662株	2023年12月期1Q	17,002,915株

(注) 当社は株式給付信託(J-ESOP)制度を導入しており、当該信託が保有する当社株式を、期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断している一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。上記予想に関する事項については添付資料をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報)	9
(重要な後発事象)	9
3. 補足情報	10
(1) セグメント別連結受注高	10
(2) セグメント別連結受注残高	10
(3) 業種別連結売上高	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2024年1月1日～2024年3月31日、以下「当第1四半期」）の売上高については、国内IT事業における連結除外の影響があったものの、中核子会社の増収や円安効果等により前年同期比3.3%増加の128億55百万円となりました。営業利益については、2022年度より開始した中期経営計画に基づき実施した成長基盤醸成のための投資や、連結除外の影響があったものの、経営効率化を推進したこと等から同2.0%増加の9億38百万円となりました。経常利益は為替影響等から23.4%増加の8億74百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同9.9%増加の5億9百万円となりました。また、当社グループが重要な経営指標としている調整後EBITDA（営業利益+減価償却費+のれん償却費+株式報酬費用）は、同1.5%増加の11億44百万円となりました。

当社グループは、変化が激しい昨今の状況を鑑み、短期的な変動に左右されず持続的な成長を目指すため、2021年度末に10年後のありたい姿としてCAC Vision 2030「テクノロジーとアイデアで、社会にポジティブなインパクトを与え続ける企業グループへ」を策定し取り組んでいます。現在の中期経営計画（2022年度～2025年度、フェーズ1）は国内外における既存受託事業での安定した収益の確保と、2026年度以降のフェーズ2に向けたデジタルプロダクト&サービス創造のための準備を行う期間として、「成長基盤の醸成」「高収益化」「コーポレート機能の見直し、発展」の3つの戦略を中心に取り組んでおります。

セグメントごとの業績は次のとおりです。売上高につきましては、外部顧客への売上高を表示しています。利益につきましては、当第1四半期より調整後EBITDAの数値を記載しています。なお、営業利益ベースでのセグメント利益につきましては「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (セグメント情報)」をご参照ください。

売上高

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年1月1日 至2023年3月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自2024年1月1日 至2024年3月31日)		前年同期比	
	売上高	構成比	売上高	構成比	金額	増減率
国内IT	9,310	74.8%	9,388	73.0%	77	0.8%
海外IT	3,130	25.2%	3,466	27.0%	336	10.7%
合計	12,441	100.0%	12,855	100.0%	413	3.3%

調整後EBITDA

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年1月1日 至2023年3月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自2024年1月1日 至2024年3月31日)		前年同期比	
	調整後 EBITDA	利益率	調整後 EBITDA	利益率	金額	増減率
国内IT	1,081	11.6%	1,130	12.0%	48	4.4%
海外IT	379	12.1%	367	10.6%	△12	△3.3%
調整額	△334	—	△352	—	△18	—
合計	1,127	9.1%	1,144	8.9%	17	1.5%

<国内IT>

子会社1社を連結範囲から除外したこと(2023年12月期第1四半期末)による減収があったものの、中核子会社の伸長等により、売上高は93億88百万円(前年同期比0.8%増)となりました。調整後EBITDAは、成長基盤の醸成に向け人的投資や新規事業開発等を推進した一方、経営効率化を推進したこと等から11億30百万円(同4.4%増)となりました。

<海外IT>

インドにおける金融向け案件が縮小した一方、円安効果や、アメリカ・中国での案件が伸長したこと等から、売上高は34億66百万円(前年同期比10.7%増)となりました。調整後EBITDAは、インドネシアにおける人件費の増加等から3億67百万円(同3.3%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて31億15百万円増加して516億48百万円となりました。主な変動要因は、現金及び預金が8億94百万円増加、のれんが16億8百万円増加、投資有価証券が16億16百万円増加した一方、受取手形、売掛金及び契約資産が8億73百万円減少したこと等によるものです。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて20億82百万円増加して182億67百万円となりました。主な変動要因は、短期借入金が12億20百万円増加、長期借入金が増加、繰延税金負債が5億89百万円増加した一方、支払手形及び買掛金が7億72百万円減少、未払法人税等が1億4百万円減少したこと等によるものです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べて10億33百万円増加して333億80百万円となりました。主な変動要因は、その他有価証券評価差額金が増加した一方、利益剰余金が1億86百万円減少したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期までの業績は、連結業績予想に対して概ね想定通りに進捗していると判断しています。現時点におきましては2024年2月13日に公表しました2024年12月期の通期業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,039	11,933
受取手形、売掛金及び契約資産	11,934	11,060
商品	262	67
仕掛品	214	170
貯蔵品	7	12
その他	2,250	2,365
貸倒引当金	△299	△349
流動資産合計	25,408	25,261
固定資産		
有形固定資産	1,701	1,748
無形固定資産		
のれん	939	2,547
その他	962	931
無形固定資産合計	1,901	3,479
投資その他の資産		
投資有価証券	17,508	19,124
繰延税金資産	272	259
その他	1,744	1,778
貸倒引当金	△3	△3
投資その他の資産合計	19,522	21,158
固定資産合計	23,124	26,386
資産合計	48,532	51,648

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,356	3,584
短期借入金	476	1,697
1年内返済予定の長期借入金	2,000	2,000
未払法人税等	494	390
賞与引当金	708	672
受注損失引当金	12	-
その他	4,508	4,448
流動負債合計	12,558	12,793
固定負債		
長期借入金	-	1,300
退職給付に係る負債	1,608	1,521
資産除去債務	252	252
繰延税金負債	1,487	2,076
その他	279	323
固定負債合計	3,627	5,474
負債合計	16,185	18,267
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,702	3,702
資本剰余金	3,943	3,854
利益剰余金	21,780	21,593
自己株式	△4,417	△4,417
株主資本合計	25,008	24,732
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,351	6,565
為替換算調整勘定	1,087	1,255
退職給付に係る調整累計額	491	465
その他の包括利益累計額合計	6,930	8,287
非支配株主持分	407	360
純資産合計	32,346	33,380
負債純資産合計	48,532	51,648

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年1月1日 至2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年1月1日 至2024年3月31日)
売上高	12,441	12,855
売上原価	9,401	9,591
売上総利益	3,040	3,263
販売費及び一般管理費	2,120	2,325
営業利益	920	938
営業外収益		
受取利息	24	32
受取配当金	1	1
為替差益	-	45
持分法による投資利益	15	7
債務勘定整理益	22	5
その他	22	41
営業外収益合計	86	134
営業外費用		
支払利息	16	7
コミットメントフィー	1	1
投資事業組合運用損	222	163
為替差損	37	-
その他	19	25
営業外費用合計	298	198
経常利益	708	874
特別利益		
投資有価証券売却益	-	0
関係会社株式売却益	31	-
特別利益合計	31	0
特別損失		
投資有価証券売却損	-	0
投資有価証券評価損	-	37
特別損失合計	-	37
税金等調整前四半期純利益	740	837
法人税、住民税及び事業税	238	216
法人税等調整額	12	76
法人税等合計	250	293
四半期純利益	489	544
非支配株主に帰属する四半期純利益	25	34
親会社株主に帰属する四半期純利益	463	509

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年1月1日 至2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年1月1日 至2024年3月31日)
四半期純利益	489	544
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△463	1,214
為替換算調整勘定	138	163
退職給付に係る調整額	△8	△29
その他の包括利益合計	△333	1,348
四半期包括利益	155	1,892
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	126	1,866
非支配株主に係る四半期包括利益	28	25

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引)

当社及び一部の連結子会社は、当社の株価や業績と従業員等(当社の従業員並びに一部の連結子会社の取締役及び従業員を含む。以下同じ。)の処遇との連動性をより高め、株価及び業績向上への意欲や士気を高めることを目的に、従業員等に対して当社の株式を給付するインセンティブプラン「株式給付信託(J-ESOP)」制度(以下、「本制度」という。)を導入しております。

(1) 取引の概要

本制度は、予め当社及び一部の連結子会社が定めた株式給付規程に基づき、一定の要件を満たした従業員等に対して当社株式を給付する仕組みであります。

当社及び一部の連結子会社は、従業員等に対し業績等に応じてポイントを付与し、一定の条件により受給権の取得をしたときに当該付与ポイントに相当する当社株式を給付します。従業員等に対し給付する株式については、予め信託設定した金銭により将来分も含め取得し、信託財産として分別管理しております。

(2) 信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額(付随費用の金額を除く。)により、純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、前連結会計年度648百万円、370,000株、当第1四半期連結会計期間648百万円、370,000株であります。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	国内IT	海外IT	計		
売上高					
外部顧客への売上高	9,310	3,130	12,441	—	12,441
セグメント間の内部売上高 又は振替高	68	365	433	△433	—
計	9,379	3,496	12,875	△433	12,441
セグメント利益	1,015	267	1,283	△363	920

(注) 1.セグメント利益の調整額△363百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、当社(持株会社)に係る費用であります。

2.セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	国内IT	海外IT	計		
売上高					
外部顧客への売上高	9,388	3,466	12,855	—	12,855
セグメント間の内部売上高 又は振替高	111	413	524	△524	—
計	9,499	3,880	13,380	△524	12,855
セグメント利益	1,067	257	1,324	△385	938

(注) 1.セグメント利益の調整額△385百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、当社(持株会社)に係る費用であります。

2.セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

当第1四半期連結会計期間において、株式会社シー・アイ・エム総合研究所の全株式を取得し、連結の範囲に含めたことに伴い、「国内IT」においてのれんが1,616百万円発生しております。なお、のれんは、当第1四半期連結会計期間末において取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) セグメント別連結受注高

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
国内IT	11,458	65.0%	11,438	67.7%	△19	△0.2%
海外IT	6,157	35.0%	5,455	32.3%	△701	△11.4%
合計	17,615	100.0%	16,894	100.0%	△721	△4.1%

(注) 外部顧客への受注高を表示しております。

(2) セグメント別連結受注残高

(単位：百万円)

	前第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)		当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
国内IT	10,988	61.6%	12,569	60.2%	1,581	14.4%
海外IT	6,862	38.4%	8,308	39.8%	1,446	21.1%
合計	17,851	100.0%	20,878	100.0%	3,027	17.0%

(注) 外部顧客への受注残高を表示しております。

(3) 業種別連結売上高

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
金融	4,028	32.4%	4,428	34.5%	400	9.9%
製菓	2,122	17.1%	2,269	17.7%	147	6.9%
製造	2,092	16.8%	1,825	14.2%	△267	△12.8%
情報・通信	1,806	14.5%	1,683	13.1%	△122	△6.8%
サービス業など	2,392	19.2%	2,646	20.5%	254	10.7%
合計	12,441	100.0%	12,855	100.0%	413	3.3%

(注) 外部顧客への売上高を表示しております。